



令和8年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 特許庁長官表彰

知財活用ベンチャー

建ロボテック株式会社

代表取締役社長兼CEO 眞部 達也

企業概要

<https://kenrobo-tech.com/>

所在地：香川県木田郡三木町大字上高岡246番地2

設立：2013年

資本金：50百万円

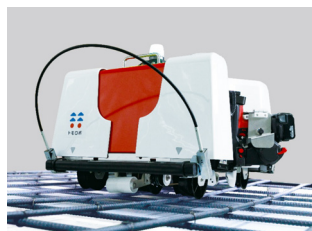
従業員：15人

事業概要：
・建設現場省人化ソリューションの企画・開発・販売
・省力化ロボット「トモロボシリーズ」の企画・開発・販売
・省力化製品、省力化資材の開発・販売
・受託開発、開発コンサルティング



受賞のポイント

- ①建設現場の生産性向上と作業者の負担軽減を実現する技術革新を通じて、「世界一ひとにやさしい現場を創る」をミッションに、協働型ロボットの提供や省力化ソリューションの開発を行う建設業界の課題解決特化型の研究開発企業。
職人の高齢化、人手不足の解決に向け、建設工事の中でも過酷な鉄筋工事における鉄筋結束作業を自動化したロボット「トモロボ」を開発。建設現場での導入が進んでいる。磁気センサーで鉄筋交点を察知する仕組みが特徴であり関連技術を権利化。
- ②現場のニーズに基づき、ロボットの色やデザイン、運用プロセスや管理手法の細部に至るまで、操作性や安全性に配慮した設計を積み重ね、現場からの支持を獲得。
特許権取得により自社技術への客観的評価を得ることで、投資家や顧客からの信頼向上やビジネスチャンスの獲得、交渉時の優位性の確保に繋げている。
- ③「トモロボ」、「ドマコロ」、「働楽（はたらく）」の商品名称は、建設現場で意図しない略称で呼ばれないよう、短い音節に工夫。商標の活用を含むブランド戦略を積極的に推進。



「トモロボ」シリーズ①鉄筋結束トモロボ



「トモロボ」シリーズ②運搬トモロボ T-BOX



建ロボテックの省力化製品例
(鉄筋走行対応車輪台車「ドマコロ」)



建ロボテックの省力化製品例
(電動小型クローラー台車「MINI TANK」)